

平成27年度
「モラル・エッセイ」コンテスト受賞者一覧



福島県教育委員会

[審査結果]

この度は、「モラル・エッセイ」コンテストに多数の御応募をいただき、誠にありがとうございました。一次・二次審査を経て下記のように受賞者が決まりました。

受賞された皆様への表彰式は、平成28年1月5日(火)に県文化センターで実施いたします。8名の皆様、受賞おめでとうございます。

中学生の部 最優秀賞 1名

「ランドセル」 会津若松市立第二中学校 1年 伊藤 要 さん

優秀賞 2名

「魔法の言葉」 白河市立白河第二中学校 2年 阿部 真子 さん

「飛行機での出来事」 白河市立白河第二中学校 3年 深津日向子 さん

高校生の部 最優秀賞 1名

「これからも私は、沢田応援団」 白河高等学校 1年 野内 佳奈 さん

優秀賞 2名

「いちにさんし」 白河高等学校 1年 鈴木 萌 さん

「最初で最後の応援」 浪江高等学校津島校 3年 上田 りか さん

一般の部 最優秀賞 1名

「ふるさと」 西郷村在住 大塚 由美 さん

優秀賞 1名

「自慢のわが校の生徒たち！」 天栄村在住 吉田ひとみ さん

[応募総数]

	中学校	高等学校	一般	計
応募総数	1,459	71	2	1,532

(審査委員)	一次審査	義務教育課指導主事 高校教育課指導主事	
	二次審査	上越教育大学 副学長 福島県教育庁教育総務課長 福島県教育庁高校教育課長 福島県教育庁参事兼義務教育課長	林 泰成 氏 大類由紀子 大沼 博文 飯村 新市

[講 評]

- 日常生活の中で出会った身近なエピソードを題材にした作品が多くありました。人のやさしさや温かさ、前向きに生きるたくましさ、そして、人と人とのつながり等が伝わってくる作品が多くありました。
- 体験を通して感じたことや考えたことを読み手によく伝わるように工夫して書くと、さらに素敵な作品になるものがありました。